

# 日本共産党府中市議団ニュース

2021年3月開催の市議会  
第1回定例会の報告です。  
市政に関する大切な内容です。  
どうぞご覧ください。

2021年4月 NO.237  
発行 日本共産党府中市議団  
連絡先 府中市役所内 議員控室  
電話・FAX 042-364-6590  
メール shigidan@jcp-fuchu.com



生活相談

赤野 秀二  
080-3757-9458

竹内 祐子  
090-8519-7017



新型コロナウイルスに関連する  
お困りごと、お聞かせください。  
労働問題・多重債務・生活困難  
など、ご相談をお寄せください。

# 700億円超の貯め込み金 今こそコロナ対策に生かせ！

1972年に建設された市立朝日体育館。耐用年数は60年、継続を願う市民も多数いるが...



8年前に市が策定した「府中市公共施設マネジメント計画」の中で、老朽化や維持管理コスト削減を理由に、公共施設の統廃合を含めた見直しを行うとされています。これまでにグリーンプラザが廃止、さらに今年度以降、朝日体育館の廃止、地域プール、生涯学習センターの宿泊機能、ハケ岳府中山荘などの廃止・縮小計画が進行中です。しかし、市民にはほとんど知らされず、実施直前になってパブリックコメント（パブコメ）が行われ、「初めて聞いた」「聞いて驚いた」などの声が上がっています。日本共産党市議団は、パブコメだけでは市民の意見を聞いたことにならないと、改めて市民の意見を十分に聞く機会を設けるべきだと主張しました。

## ①公共施設の見直し

- ◆新型コロナウイルス対策  
市独自施策が少ない。70億円超の財政調整基金が十分に活用されていない。
- ◆介護者への負担増  
寝たきり高齢者オムツ助成の上限引き下げ1万円から8千円に減額。対象者の6割以上に影響。
- ◆理不尽な受益者負担の押し付け  
文化センターなどの使用料、使用人数制限下での減額措置に柔軟に対応していない。  
(その他、反対討論にて意見を主張)

府中市議会ホームページ  
市議会中継>録画中継  
会議名>令和3年第1回定例会  
3月22日本会議  
予算特別委員会審査報告

開始から1時間50分  
あたりの様子がご覧  
いただけます。



府中市には700億円を超えるため込み金（基金）があります。それを背景に、豪華な庁舎への建て替え計画や府中駅周辺の整備などの事業が行われてきました。基金は元をただせば市民が納めた税金などです。市中心部だけ立派にするのではなく、周辺地域の活性化や市民福祉の向上のために使うべきではないでしょうか。中でも、財政調整基金の積立額70億円超は、多摩26市でもトップクラスです。市長がその気になれば、補正などで活用し、コロナ対策に充てるのが可能です。日本共産党市議団は、大胆な活用で新型コロナウイルスから市民の暮らしと営業を守るように求めました。

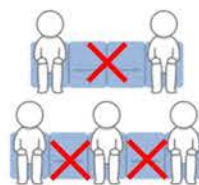
## 第1回定例会報告

## ②市民活動の支援を

新型コロナウイルス対策で、文化センターなどの利用人数が定員の半数に制限されています。しかし、使用料は減額されていません。市は使用料の算出が面積を基準としており、利用人数が減っても使用料は減額できないとの答弁です。しかし、使用料を規定した条例には、

市長が認めれば「使用料の減免」が出来るとした条項があります。市民活動はコロナ禍により厳しい活動を強いられています。

市として市民活動を支えるためにも、使用料の減額を図るようにするべきです。



(反対討論の内容は党市議団もしくは市議会のホームページをご覧ください。)

## 党市議団の要望が実る

新年度予算には、共産党議員団が繰り返し要望してきた項目が実現しています。その中からいくつか紹介します。

- ◎多摩川氾濫時の想定浸水深の電柱への表示
- ◎市立中学校の体育館（武道場）へのエアコン設置
- ◎学童クラブの育成時間の延長

- ◎午後7時まで（授業休業日は午前8時から）
- ◎高齢者の住まい確保のための支援補助金

- ◎家主へ入居者死亡時の残置物整理費用等を保証する保険料の補助

引き続き頑張ります！



水道水の問題は、竹内議員が一般質問で2度にわたり取り上げ、市独自の調査とともに国や都に調査を求めるよう要望してきました。それが実り、今回の全会一致の意見書となりました。市は独自での調査には費用がかかるとして行わないと答弁していますが、今後も引き続き原因究明を求めています。

2021年第1回市議会定例会  
議事録はホームページでも  
下記QRコードより閲覧可  
次回の開催日程  
6月3日～  
6月21日  
(19日間)

